

死刑制度の廃止を見つめる 国際社会の視点から、 教誨師の視点から



昨年7月の13人の死刑執行に対し、死刑廃止を実現した駐日EU代表部及び駐日欧州各国大使の共同声明は、大きなインパクトを与えました。これに関わった公使によるゲストスピーチをしていただきます。

そして、受刑者と接する教誨師の視点から、罪を犯した人に対して社会がどう向き合っていくべきかを語っていただきます。

ゲストスピーチ



デイヴィッド エリス(予定)
駐日英国大使館首席公使



フランчесコ・フィニ
駐日欧州連合代表部 公使/副代表



高木日出喜
大本教誨師会幹事長



キリスト教の教誨師

日時

2019年3月21日(木曜日・祝日)

13:00~16:30(12:30開場)

場所

愛知県弁護士会館5階ホール

名古屋市中区三の丸一丁目4番2号

※地下鉄「丸の内」駅1番出口より徒歩7分

地下鉄「市役所」駅6番出口より徒歩8分

※駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。



主催：中部弁護士会連合会

共催：愛知県弁護士会、日本弁護士連合会

問合せ：愛知県弁護士会 人権法制係 TEL.052-203-4410